



2025 年 10 月 31 日

受付誘導支援システム「Rigel for Nazca RIS」新発売

～健診業務の効率化と待ち時間の最小化を実現するスマート誘導ソリューション～

医療情報システムを手がける株式会社アストロステージ（本社：東京都千代田区）は、健診業務のさらなる効率化を目指し、Nazca RIS の機能を拡張した受付誘導支援システム「Rigel for Nazca RIS」を新たにリリースいたしました。健診業務では、複数の検査を限られた時間内でスムーズに進行させる必要があり、受付・誘導・検査室間の連携が非常に重要です。しかし、検査室の混雑状況や受診者の進捗をリアルタイムで把握するのは容易ではなく、待ち時間の増加や案内ミスが業務負担や受診者満足度の低下につながることもあります。

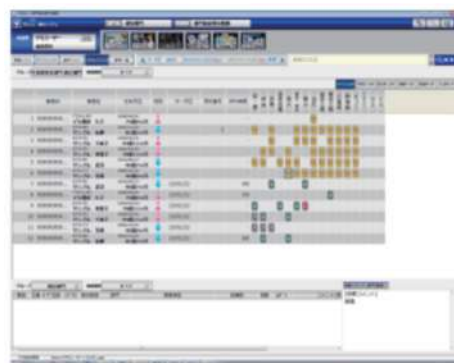
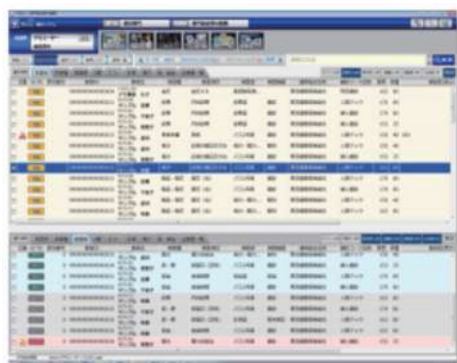
「Rigel for Nazca RIS」は、こうした課題を解決するために開発された受付誘導支援システムです。受診者の検査進捗や待機状況をサーバで一元管理し、総合受付や各検査室でリアルタイムに状況を把握。検査室の混雑状況に応じて最適な誘導を行うことで、待ち時間の短縮と業務の効率化を実現します。

主な特長

- ▷ 自動誘導機能：検査の優先順位や混雑状況をもとに、次に受けるべき検査を自動判定。受診者の移動をスムーズにサポートし、案内業務の属人化を防ぎます。
- ▷ 検査室ごとの進捗管理：各検査室の待ち時間や検査時間をリアルタイムで集計・可視化。現場の状況に応じた柔軟な対応が可能となり、検査室の稼働率向上にも貢献します。
- ▷ 受診者ごとの進捗表示：受診者ごとの検査状況を視覚的に表示し、未実施項目や次の検査内容を一目で把握。検査漏れの防止とスムーズな誘導を支援します。
- ▷ 一括受付処理：複数の受診者をまとめて受付処理できるため、受付業務の負担を軽減。健診開始時の混雑緩和にも効果を発揮します。

リアルタイムモニタリング

検査室ごとの状況をタブで切り替えながら確認可能。受診者単位で進捗を一覧表示できるため、現場全体の流れを俯瞰しながら的確な案内が行えます。



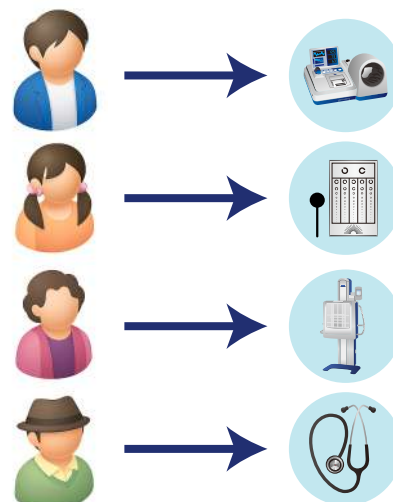
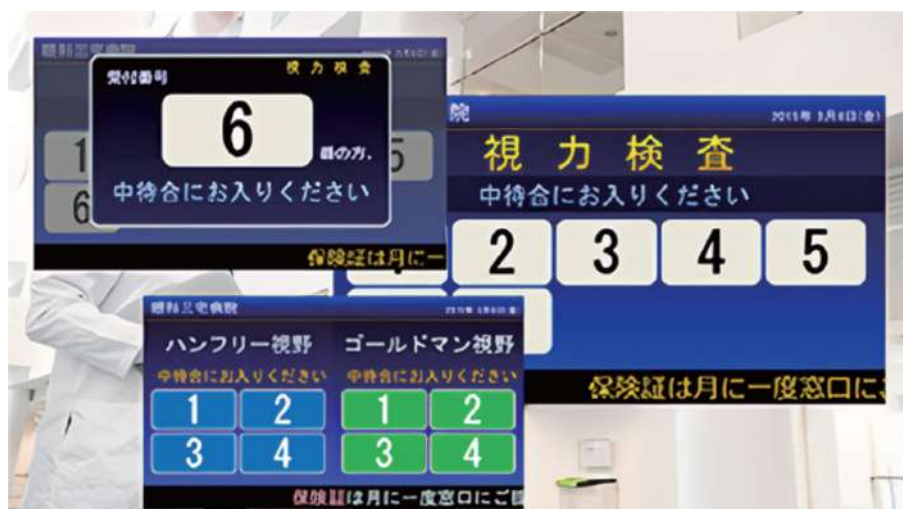
次の検査を即時案内

検査終了後、ポップアップ通知で次の検査を案内。受診者の待機時間を最小限に抑え、健診全体の流れをスムーズにします。



案内表示の簡易操作

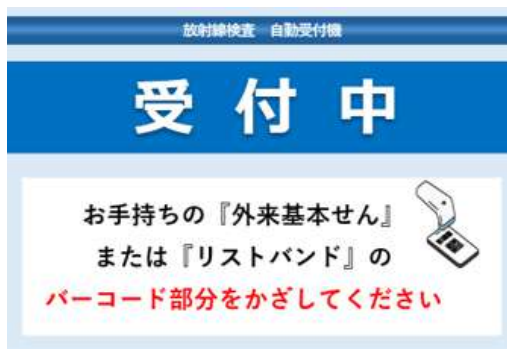
受付端末で対象者を選択するだけで、案内板に情報を表示。直感的な操作で案内業務を効率化し、スタッフの教育負担も軽減します。



バーコードによる迅速な情報表示

検査終了後にバーコードを読み取ることで、次の検査内容や結果を即座に表示。検査業務のスマート化を推進し、情報の取り違いリスクも低減します。





【受付待機画面】

受付可能な状態になると、画面に「受付中」または「受付できます」と表示されます。

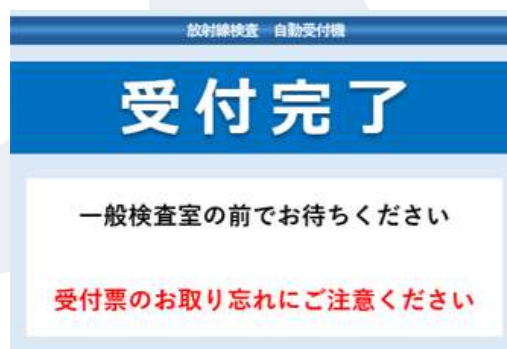


「お手持ちの『外来基本せん』『リストバンド』のバーコード部分を、受付機の読み取り部にかざしてください。」など表示されます。

放射線検査 自動受付機	
氏名	サンプル ホウシャセン
患者ID	999999999999999999
科名	内科
検査室	一般撮影室、〇〇室、〇〇室 〇〇室、〇〇室
受付する キャンセル	

【バーコード読取後】

画面に患者情報（氏名、診察券番号、科名、検査室名など）が表示されます。



【受付完了】

画面に「受付完了」「一般検査室の前でお待ちください」「受付票の御取り忘れにご注意ください」と表示されます。

株式会社アストロステージは、今後も医療現場の声に耳を傾け、患者様の快適な検査環境とスタッフの業務効率向上を支援する製品開発に取り組んでまいります。